

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成 29 年 4 月 度）

対象期間： 平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 4 月 30 日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	146	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,978	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	59	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成 29 年 4 月 20 日	平成 29 年 4 月 20 日	平成 29 年 4 月 20 日
測定結果	863℃	91℃	2318ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 28 年 4 月 27 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 29 年 3 月 14 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 29 年 4 月 10 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			0.0023
ばい煙量又は	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 5月度）

対象期間： 平成29年 5月 1日 ～ 平成29年 5月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	116	(kl/月)
	廃酸	-	(kl/月)
	廃アルカリ	2,153	(kl/月)
	廃プラスチック	-	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	-	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	26	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	-	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	-	(t/月)
	紙くず	-	(t/月)
	木くず	-	(t/月)
	繊維くず	-	(t/月)
	金属くず	-	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	-	(kg/月)
	一般ごみ	-	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年 5月 13日	平成29年 5月 13日	平成29年 5月 13日
測定結果	854℃	92℃	1956ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成29年 5月 15日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上	
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成29年 5月 16日
測定結果が得られた日	平成29年 5月 29日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成 29年 6 月度）

対象期間： 平成 29年 6月 1 ～ 平成 29年 6月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	124	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,998	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	1	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年6月5日	平成29年6月5日	平成29年6月5日
測定結果	855℃	91℃	1256ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年7月度）

対象期間： 平成29年7月1日 ～ 平成29年7月31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	135	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,113	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	3	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年7月2日	平成29年7月2日	平成29年7月2日
測定結果	878℃	92℃	2040ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成29年6月29日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成29年7月21日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.0015
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 8月度）

対象期間： 平成29年 8月 1日 ～ 平成29年 8月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 24 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	98	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,679	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	1	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年8月31日	平成29年8月31日	平成29年8月31日
測定結果	851℃	89℃	249ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成29年 8月 14日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 9 月度）

対象期間： 平成29年 9月 1日 ～ 平成29年 9月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	97	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,124	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	10	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年 9月 29日	平成29年 9月 29日	平成29年 9月 29日
測定結果	857℃	90℃	355ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成29年9月20日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成29年9月29日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.01 (Nm ³ /h)
	ばいじん	0.063 (g/Nm ³)
	塩化水素	69 (mg/Nm ³)
	窒素酸化物	180 (v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年10月度）

対象期間： 平成29年 10月 1日 ～ 平成29年 10月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 30 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	141	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,337	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	2	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年10月5日	平成29年10月5日	平成29年10月5日
測定結果	854℃	90℃	190ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成29年 9月 25日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成29年10月 5日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	—	
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.01 (Nm ³ /h)
	ばいじん	0.022 (g/Nm ³)
	塩化水素	21 (mg/Nm ³)
	窒素酸化物	220 (v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年11月度）

対象期間： 平成29年 11月 1日 ～ 平成29年 11月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 32 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	127	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,278	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	6	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年11月2日	平成29年11月2日	平成29年11月2日
測定結果	852℃	91℃	426ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 29年 9月 25日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 29年 10月 25日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.0011
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕 (平成29年12月度)

対象期間： 平成29年12月 1日 ～ 平成29年12月31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	112	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,979	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	4	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年12月2日	平成29年12月2日	平成29年12月2日
測定結果	850℃	91℃	533ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 1月度）

対象期間： 平成 30年 1月 1日 ～ 平成 30年 1月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 30 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	106	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,007	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
		—	
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	3	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成 30年 1月 22日	平成 30年 1月 22日	平成 30年 1月 22日
測定結果	888℃	92℃	5ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成29年12月7日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成30年1月10日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			0.00075
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 2月度）

対象期間： 平成30年 2月 1日 ～ 平成30年 2月28日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	81	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,763	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	3	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年2月7日	平成30年2月7日	平成30年2月7日
測定結果	905℃	90℃	17ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成30年 3月 度）

対象期間： 平成30年 3月 1日 ～ 平成30年 3月 31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 28 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	119	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,847	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	5	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成30年 3月 8日	平成30年 3月 8日	平成30年 3月 8日
測定結果	900℃	91℃	5ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成30年 3月 5日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	
採取した年月日	平成30年 3月 15日	平成	年 月 日
測定結果が得られた日	平成30年 3月 26日	平成	年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.044 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	0.075 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	38 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	280 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	